

できるような人材になりたいと思います。他の事業所の方々もご指導のほどよろしくお願い致します。

坊ノ下崇志

4月16日からグループホームで働いています。永野直美です。ようやく各ホームの違いがわかってきました。でも利用者さんとの会話は、まだまだ緊張します。話しかけられると答えますが、自分からはなかなか話せません。少しづつ慣れるよう努力します。宜しくお願ひします。

はじめまして、5月28日に入社しました渡邊裕美です。「たけのこ」の機織り班に配属され、機織りは初めての経験であり分からない事ばかりでしたが、色々優しい先輩方が丁寧に教えてくれるのでとても楽しい毎日でした。入社して二週

永野直美



間が過ぎる頃、「はっ味」へ異動と伝えられ、正直戸惑いを感じましたが、これからも頑張つて



いきたいと思いますので、ご指導の程宜しくお願い致します。

渡邊裕美

大根田さんのつぶやき

たけのこライブ

去る6月9日(土)で61回目の「たけのこライブ」を楽しみました。

2ヶ月に1回ですから、計算するともう10年を迎えたということになります。(第1回目は平成19年4月でした。)

前日の準備を、たけのこの利用者の方と職員がしてくださり、井上ナオミさんが、手作りのケーキを作ってください、佐倉からアコーディオン奏者の松本さん、進行と歌唱指導を担当してください、並木さんが来てくださり、いつも20名前後ですが、楽しい歌声を流しています。次回は8月18日(土)午後2時から4時までです。どうぞ1度おいでになりませんか？

わかたけきつず

見学記

先日、「わかたけきつず」を見学してきました。「わかたけきつず」と言う名の施設が、高柳福祉会の施設として立ち上がりました。私の家から歩いて5分ぐらいのところに、赤い屋根の木造のきれいな建物が出来ました。それが「わかたけきつず」。外から見た

のではまるで何の施設か分かりません。「きつず」とあるから子どもとの関係かなと思うくらい。

4月にオープンと聞いてきましたが、6月の中ごろ家内と見学に行きました。新築のピカピカの施設ですが、セキュリティがしっかりしていて玄関の出入りはもちろん、部屋から部屋、廊下へ出るのもすべて暗証番号でボタンを押さないと開かなくなっていました。わかたけ社会センターの開放的なのに比べて、慣れないこともあってちょっと窮屈だなーと感じました。

紙面の関係で今回はここまで。次号に見学記パートIIを書きたいと思ひます。

後援会会長 大根田忠雄

統括施設長より

私は今年4月にオープンした福祉型障害児入所施設「わかたけきつず」の施設長になりました。3月まで22年間、わかたけ社会センターで「働くこと生きること」を目標にする施設で働いていました。当初、施設長は兼任で考えていましたが、行政指導によりわかたけきつず専任の施設長になりました。

さて、わかたけきつずの定員は20名です。現在(7月1日)の利用児は小学校1年生から高校3年生まで合計12名(緊急一時保護を含む)です。子どもたちは地域の中学校・小学校・我孫子特別支援学校・湖北特別支援学校と

4校に通学しています。

私たちの仕事は保護、日常生活の指導及び自活に必要な知識技能を付与すると記されています。朝起き、洗面、朝食、学校、入浴、夕食、就寝。また休日の過ごし、普通の暮らしができて、安心して当たり前の暮らしができるようすることです。

現状は家庭でそれが困難な主に知的障害を抱えた児童たちが存在します。なぜと思うような環境で育った子どもたちがいます。私たちにできること小さなことですが、職員一同力を合わせて自立に向けたお手伝いできればと考えています。

統括施設長 外山義哉

編集後記

記録的な暑さが続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。平年より22日も早い梅雨明けに始まり、その後は猛暑日の連続。「大暑」にあたる7月23日は東京都内で初めて40度越えを記録したそうです。また、この暑さに加え、西日本の豪雨災害では大きな被害が出ています。関係各所で義援金の募集が行われており、当法人でも微力ながら協力させていただくこととしました。被災地等におきまして、復興支援などの活動に尽力されている方々に深く敬意を表しますとともに皆さまの安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

広報委員 一同